

(仮称) 地域交流プラザの名称を募集しています

問 地域建設課会館建設室

23 9239

市では、浅羽会館の老朽化に伴い、新たな「にぎわい」と「交流」を育む南部地域の拠点として、(仮称)地域交流プラザの整備を進めています。

市民の皆さんの意見や提案を積極的に施設づくりに生かすため、市民ワークショップを立ち上げ、市民の視点から施設づくりに取り組んでいます。

「市民ワークショップ」の歩み

立ち上げ

施設を使う市民の視点からの意見や提案を施設づくりに生かす仕組みとして、「文化活動」、「子育て支援」、「健康づくり」の3部会で市民ワークショップを立ち上げました。設計に関する提案

基本設計に取り入れる機能について、15回もの検討を行い、「多目的ホールの機能」、「食工房」、「サポーターラーム」、「ギャラリー」などを提案しました。

開館後の運営に向けて先進地を視察設計から運営までの市民協働の取り組みを学習しました。

市民協働の施設運営について検討施設機能を生かし、市民協働で施設運営する可能性を探り、現在も検討を重ねています。



設計者を交えて検討する市民ワークショップの様子

新たな健康文化の創出に向けて

市民ワークショップは、現在、施設機能を最大限に引き出すことができる事業企画や市民協働による運営の仕組みづくりに取り組んでいます。

市民ワークショップでは、今後の取り組みの中で、「親と子の居場所づくり」、「食を通じた健康の場づくり」、「自己実現の場づくり」を進めることを提案します。

親と子の居場所づくり

子育て支援はもちろん、子どもたちが遊びや体験学習の中で社会性を身に付けることができたり、子育てをしている方がほっと一息つけたりする場づくりを提案します。

食を通じた健康の場づくり

食工房や調理室などの施設機能を生かし、おいしく、楽しく、健康的な生活を提案し、生涯にわたる食育を推進する場づくりを提案します。

自己実現の場づくり

音楽、舞台芸術、ものづくりなどの文化活動を介して、取り組みによって得た成果を地域の皆さんに発表し、お互いに刺激し、高め合つことができる場づくりを提案します。

施設の名称を募集中です!

(仮称) 地域交流プラザが皆さんに親しまれる施設となるよう名称を募集しています。

応募方法 本紙11月15日号折り込みの施設名称募集の応募はがきまたは、ファクス、Eメールで 住所 氏名 年齢 電話番号 施設名称 名称の理由を記入して、応募してください(1人何点でも応募できます)。

応募締切 12月31日(月)消印有効

問 地域建設課会館建設室 23-9239

FAX23-9210

✉ c-kensetsu@city.fukuroi.shizuoka.jp

